

親子でとことん遊んでみよう

Voice

山田紗智子さん

部屋に入ると一畳程の大きな色とりどりの和紙が、私たちを出迎えてくれました。嬉しくて走り回る息子たちに「貴重な和紙を踏まないように」と注意していた私ですが、講師の加納さんの発言に驚かされました。「今から裸足になって和紙の上を歩きましょう。」踏み心地は一枚ずつ違いました。ゴロンと転がったり、ぐしゃぐしゃに丸めたり、クレヨンで好きな絵を和紙いっぱい描



きました。そこに墨で自分の足形をスタンプ代わりにベタベタ。最後は、型抜きした箱に和紙を巻いて立派な作品の完成です。子どもたちは、すごい集中力で和紙

には、いろんな経験を通して、のびのびと自分らしく育ってほしいと願っています。小原和紙のように、しなやかで逞しく魅力ある子どもたちは、すごい集中力で和紙

と意思をきり遊び、満足した一日となりました。子育て講座では、参加してこそ得られる貴重な体験を親子共々楽しんでいきます。わが子



小原交流館

すくすく講座
おばらっきー組

【開催日】
9月1日(日)

小学生のお店屋さんをサポート!

Voice

豊田東高校3年
加藤郁帆さん

私は3人の仲間と、小学生が自分たちでお店屋さんを考え、体験するという講座のお手伝いをしました。9月の夢フェスタ



参加をめざして、5月から1回交流館に集まり準備をしました。5ヶ月間にわたって小学生と関わったのは初めてだったので、初めはスムーズに進むかどうか不安でしたが、小学生は何事に

も積極的でいろんなアイデアを出してくれて、とても楽しく作業ができました。夢フェスタ当日の小学生は呼び込みも一生懸命やり、たくさんのおもちゃで遊んでくれました。子どもたちのうれしそうな顔は目に焼き付いています。

今回の講座を通してたくさんのおもちゃとふれあうことができて、とてもいい経験になりました。今後もこのような活動に積極的に参加したいと思います。



崇化館交流館

「子どもが主役崇化館」
豊田東高等学校との連携

【開催日】
5月26日(日) 6月15日(土)
7月13日(土) 8月 8日(木)
9月29日(日)

ふれあいまつりで「石もっち」デビュー!

Voice

石野中学校2年
宇井友佳子さん

9月13日に全校生徒で「石農米」の稲刈りをしました。今年は「最後の一粒まで収穫する!!」をテーマに掲げ、落ちている穂もみんなで拾いました。

今までとは違って、全校生徒が一粒も残さないようにしようという気持ちで行動しているのが伝わってきました。去年までは



「石農米」として販売するだけでしたが、今年は私たちの発案で五平餅作りにチャレンジしました。五平餅の名前や形も私たちのアイデアで、石野をアピールするものにしました。名前は石野の「石もっち」で、形もとてもかわいくして、石野地区ふれあいまつりで販売しました。大好評で「石もっち」350本は30分で完売しました。



来年もおいしい「石農米」が収穫できるように田植えの時期から一つの作業を頑張ります。昔の人たちはお米を一粒一粒大切にしていたので、来

年も今年のテーマ「最後の一粒まで収穫する!!」を引き継いで米づくりに取り組み、お米を大切にすることをいつまでも忘れずに持ち続けていきたいです。

石野交流館

米づくりをとおして
学校や地域をPR

【開催日】
11月3日(日)

潤いある暮らしを求めて

Voice

松平竹和紙研究会
河合 登さん
85歳

竹や竹皮で紙がすけるの? 私たち「松平竹和紙研究会」は名はいかめしいがとんでもない。実はこの地に豊富にある天然資源(竹材)を素材にして手で和紙をすいています。日頃の暮らしに潤いをもたせ出す紙すきをしています。



この活動を始めてから11年になります。会員一人ひとりが試行錯誤しながら活動している

から長く続いているのです。2月回(第1、第3火曜日)松平交流館での定例活動、そして年間を通じ、学校、交流館、子ども会、老人会、少年自然の家、あったかフェスタ、とよたものづくりフェスタ等、各所で紙すき

体験してもらっています。身近で親しめるもので、喜ばれています。関心のある方は、ぜひご参加ください。



松平交流館

松平竹和紙研究会

【活動日】
毎月第1・3火曜日
9:30~12:00

交流館講座に参加してみよう

「広報とよた」「交流館報」「HP」などを見て、受けたい講座情報をチェック!

受付開始日に、交流館窓口または電話で申し込みます

講座初日、会場へ。受付で名簿をチェック、受講料など参加費を支払います

受講開始!

まなびんPeople

活動グループ
「キッズプランナー」
代表 有我都さん

みんなで子育て 【上郷交流館】

私は、子育て支援グループ「キッズプランナー」で活動しています。みんなで集いながら子育てができる環境を! と思い、親子で楽しめるイベントを上郷交流館で開催したり、地域の自然の中で親子で思いきり遊べるように、自然探検の会も開催しています。また、豊田市と共働で、柳川瀬子どもつどいの広場を運営しています。子育てには「つながり」が大切だと思います。親子のつながり、子ども同士・親同士のつながり、そして地域のつながり...地域で子どもの成長を見守っていきましょう。



BUNSHIN MIMIより情報

とよたキッズタウン

社会の仕組みを
楽しく体験しよう!

「とよたキッズタウン」は小・中学生を対象に、働くことで報酬を得ること、お金を払って物を買ったりサービスを受けること、税金を納めること等、働くこととお金の流れを通して社会の仕組みを楽しく知ってもらうための体験型の子どものまちです。



昨年はピーク時には400人余りの子どもたちが詰めかけて大変にぎわいました。参加した子どもたちからの「楽しかった!」「もっとやりたい」「来年も参加したい」「もっといろいろな店が欲しい」の声に応じて、日程を拡大して2日間で開催します。



また、今回は子ども実行委員を新たに設け、子どもの視点からまちづくりに参加してもらいます。そして、青年団体・ユースサポーターが活動を支援します。参加する小・中学生が自分たちの発想でまちの内容を大きく広げてもらえればと期待しています。

- ◆日時 1月25日(土) 10:00~16:00
1月26日(日) 10:00~15:00
- ◆会場 青少年センター
- ◆対象 小学校1年生~中学校3年生
- ◆参加方法 各日随時受付(参加費100円)
- ◆内容 市役所・税務署・銀行・清掃局・警察・ハローワーク・商店・ゲームセンター・フードコートなど
- ◆その他 大人は立入り制限があります
- ◆問合せ 青少年センター (tel 32-6296)